

平成 27 年 度

小学校教員資格認定試験
教職に関する科目 (Ⅱ)

社 会

注 意 事 項

受験者は、下記注意事項によること。それ以外の注意事項は試験実施大学の指示によること。

1. 試験監督者の「始め。」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 実施大学名、氏名、受験番号、受験科目を平成 27 年度「幼稚園・小学校教員資格認定試験 解答カード」(以下、「解答カード」という。)の指定された欄に必ず記入してください。
3. 受験番号、受験科目をマークしてください。
ただし、受験科目のマークについては、小学校の欄にマークしてください。
4. 解答カードの中で特に受験番号、受験科目の欄の記入及びマークを間違えると失格になるので注意してください。
5. 解答は、すべて解答カードの解答欄にマークで記入してください。問題冊子に答えを書いても無効です。
6. マークは必ず鉛筆を使用して、枠内にきちんと記入してください。
訂正する時は、消しゴムで完全に消してください。また、解答カードを曲げたり折ったりしてはいけません。
解答カードが汚れた場合や折れてしまった場合は、試験監督者に解答カードの交換を申し出てください。
7. この試験の解答時間は、「始め。」の合図があつてから 50 分です。
8. 試験が終わるまで退室できません。 [マーク例]
9. 試験監督者の「やめ。」の合図があつたら、直ちにやめてください。 (よい例) ●
10. 下書きには問題冊子の余白を使用してください。
11. 試験終了後、問題冊子を必ず持ち帰ってください。 (悪い例) ⊗ ⊗ ⊕ ⊕

以下の問いでは、『小学校学習指導要領』とは『小学校学習指導要領』(平成20年文部科学省告示第27号)第2章 第2節 社会」を指し、『小学校学習指導要領解説』とは『小学校学習指導要領解説 社会編』(平成20年8月)」を指すものとする。

なお、問題文中において学習指導要領等の「記述」とは、一部省略や抜粋を含むものとする。

問1 次の文は、『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第3学年及び第4学年の目標の記述である。文中の から に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- (1) 地域の産業や の様子，人々の健康な生活や良好な生活環境及び を守るための諸活動について理解できるようにし，地域社会の一員としての自覚をもつようにする。
- (2) 地域の地理的環境，人々の生活の変化や地域の発展に尽くした の働きについて理解できるようにし，地域社会に対する と愛情を育てるようにする。

	A	B	C	D
ア	生産活動	自然	先人	奉仕の心
イ	消費生活	安全	先人	誇り
ウ	生産活動	安全	組織	誇り
エ	消費生活	自然	組織	奉仕の心

問2 次のAからDの文は、『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」に示された記述である。これらの文のうち，第5学年で取り扱う内容の組合せとして正しいものを，下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- A 放送，新聞などの産業と国民生活とのかかわり
- B 関係機関は地域の人々と協力して，災害や事故の防止に努めていること
- C 我が国と経済や文化などの面でつながりが深い国の人々の生活の様子
- D 公害から国民の健康や生活環境を守ることの大切さ

- ア AとD
- イ AとC
- ウ BとC
- エ BとD

問 3 次の文は、『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」に示された第6学年の内容の記述である。文中の から に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ・狩猟・採集や農耕の生活，古墳について調べ，大和朝廷による が分かること。
- ・キリスト教の伝来，織田・豊臣の天下統一，江戸幕府の始まり，参勤交代，鎖国について調べ，戦国の世が統一され，身分制度が確立し武士による政治が が分かること。
- ・歌舞伎や浮世絵，国学や蘭学について調べ， が栄え新しい学問が起こったことが分かること。
- ・大日本帝国憲法の発布，日清・日露の戦争，条約改正，科学の発展などについて調べ，我が国の国力が充実し が向上したことが分かること。

	A	B	C	D
ア	政治の仕組み	安定したこと	町人の文化	国民生活
イ	政治の仕組み	始まったこと	大名の文化	国際的地位
ウ	国土の統一の様子	安定したこと	町人の文化	国際的地位
エ	国土の統一の様子	始まったこと	大名の文化	国民生活

問 4 次の文は、『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」において示された第3学年及び第4学年の内容の取扱いに関する記述である。これらの文のうち、誤っているものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 「販売」については，商店を取り上げ，販売者の側の工夫を消費者の側の工夫と関連付けて扱うようにすること。
- イ 「国内の他地域など」については，外国とのかかわりにも気付くよう配慮すること。
- ウ 「廃棄物の処理」については，ごみ，下水の両方を取り上げ，廃棄物を資源として活用していることについても扱うこと。
- エ 「飲料水，電気，ガス」については，それらの中から選択して取り上げ，節水や節電などの資源の有効な利用についても扱うこと。

問 5 次のAからDの文は、『小学校学習指導要領』の「第2 各学年の目標及び内容」において示された第6学年の内容の取扱いに関する記述である。これらの文のうち、組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- A 「地方公共団体や国の政治の働き」については、社会保障、災害復旧の取組、地域の開発などの中から選択して取り上げ、具体的に調べられるようにすること。
- B 国会などの議会政治や選挙の意味、国会と内閣と裁判所の三権相互の関連、国民の司法参加、租税の役割などについても扱うようにすること。
- C 「国際連合の働き」については、その組織と働きを網羅的につかませた上で、ユニセフやユネスコの身近な活動を取り上げて具体的に調べるようにすること。
- D 「国民としての権利及び義務」については、参政権、納税の義務を取り上げ、その他の権利や義務については中学校の公民的分野で取り扱うこと。

- ア AとB
- イ BとC
- ウ AとD
- エ CとD

問 6 次の文は、『小学校学習指導要領』の「第3 指導計画の作成と内容の取扱い」に示された指導計画の作成に当たっての配慮事項に関する記述である。これらの文のうち、誤っているものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 博物館や郷土資料館等の施設の活用を図るとともに、身近な地域及び国土の遺跡や文化財などの観察や調査を取り入れるようにすること。
- イ 各学校においては、観察や調査・見学などの体験的な活動やそれに基づく表現活動の一層の充実を図ること。
- ウ 学校図書館や公共図書館などを活用して、資料の収集・活用・整理などを行うようにすること。また、第4学年以降においては、コンピュータを活用すること。
- エ 道徳の時間などとの関連を考慮しながら、第3章道徳の第2に示す内容について、社会科の特質に応じて適切な指導をすること。

問 7 次の文は、国立教育政策研究所『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料(小学校 社会)』(平成 23 年 11 月)に示された評価の観点及びその趣旨の記述である。文中の から に当てはまる語句の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

社会的事象への関心・意欲・態度	社会的な思考・判断・表現	観察・資料活用の技能	社会的事象についての知識・理解
社会的事象に関心をもち、それを意欲的に調べ、社会の一員として自覚をもってよりよい社会を考えようとする。	社会的事象から <input type="text" value="A"/> 追究し、社会的事象の意味について思考・判断したことを適切に表現している。	社会的事象を的確に観察、調査したり、各種の資料を効果的に活用したりして、 <input type="text" value="B"/> 。	社会的事象の様子や働き、特色及び <input type="text" value="C"/> に理解している。

A	B	C
ア 学習問題を見いだして	多くの情報を収集している	相互の関連を具体的
イ 設定された学習課題を	必要な情報をまとめている	個々の知識を客観的
ウ 学習問題を見いだして	必要な情報をまとめている	相互の関連を具体的
エ 設定された学習課題を	多くの情報を収集している	個々の知識を客観的

問 8 次の文は、『小学校学習指導要領解説』の「第 1 章 総説」の「3 社会科改訂の要点」に関する記述である。これらの文のうち、誤っているものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 県(都、道、府)の地形や産業、県内の特色ある地域に関する内容については、新たに「我が国における自分たちの県(都、道、府)の地理的位置」や、「47 都道府県と県(都、道、府)庁所在都市の名称と位置」を加えた。
- イ 身近な地域や市(区、町、村)の地形、土地利用、公共施設などに関する内容については、新たに「古くから残る建造物」を加えた。
- ウ 地域の人々の安全を守るための諸活動に関する内容の取扱いにおいては、新たに「社会生活を営む上で大切な法やきまりについて扱うものとする」を加えた。
- エ 身近な地域や市(区、町、村)の地形、土地利用、公共施設などに関する内容の取扱いにおいては、新たに「方位や主な地図記号について扱うものとする」ことを加えた。

問 9 次のAからDの文は、『小学校学習指導要領解説』の「第3章 第3節 第6学年の目標と内容」の「2 内容」に関する記述である。これらの文のうち、組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- A 通史的に展開し知識を網羅的に理解させるとともに、人物の願いや働き、文化遺産の意味などを考え、我が国の歴史に対する興味・関心や愛情を育てるようにする。
- B 文化遺産については、歴史的事象や人物の働きとの関連に配慮して児童が理解しやすいものを選択して取り上げ、具体的に調べることができるようにする。
- C 資料の活用にあたっては、人物の肖像画や伝記などによって人物への興味・関心を高めることも大切であるが、エピソード(逸話)など曖昧な資料の活用は慎重に行うようにする。
- D 現在の自分たちの生活や国家・社会の発展の基盤がどこにあるのかを考えたり過去のできごとを現在及び将来の発展に生かすことを考えたりすることができるようにする。

- ア AとC
- イ AとD
- ウ BとC
- エ BとD

問10 次のAからDの文は、『小学校学習指導要領解説』の「第3章 第2節 第5学年の目標と内容」の「2 内容」に関する記述である。これらの文のうち、「食料生産に従事している人々の工夫や努力、生産地と消費地を結ぶ運輸などの働き」に関する内容の取扱いに関する記述の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- A 食料生産に従事している人々の工夫や努力については、自分たちが暮らす地域の農業や水産業の具体的事例を通して調べるようにする。
- B 生産を高める工夫や生産地と消費地を結ぶ運輸の働きなどと関連付けて、価格や費用、交通網について取り扱うようにする。
- C 国民の主食を確保する上で重要な役割を果たしている稲作については必ず取り上げる。
- D 国民の食生活とかかわりの深い野菜、果物、畜産物、水産物などについては、それらの中から二つ以上を選択して取り上げるようにする。

- ア AとC
- イ AとB
- ウ BとC
- エ CとD

問11 次の文は、前近代の日本の文化について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 奈良時代には、仏教を基調とした文化が栄え、釈迦三尊像や玉虫厨子が残る法隆寺など多くの寺院が建立された。
- イ 平安時代には、菅原道真『土佐日記』や清少納言『竹取物語』など仮名を使用した日本独自の作品が生まれた。
- ウ 室町時代には、禅宗の影響を受けた金閣や銀閣が建てられ、能・狂言・茶の湯なども始まった。
- エ 江戸時代には、曲亭(滝沢)馬琴『東海道中膝栗毛』などの文学作品が庶民に広く読まれた。

問12 次の文は、鎌倉時代について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 征夷大將軍に任命された源義経は、鎌倉に幕府を開いた。
- イ 中国宋王朝の皇帝は、2回にわたって九州北部に軍を派遣したが、2回共に退けられた。
- ウ 北条氏が執権となって政治の実権を握り、御家人に対する裁判の基準として御成敗式目を作った。
- エ 日本と中国の間では、海賊船と正式な貿易船の区別をする札を使用した勘合貿易が行われた。

問13 次の文は、西アジア地域の歴史について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 前3000年頃までには、メソポタミアではシュメール人が、甲骨文字を考案した。
- イ 7世紀初め、ムハンマドがイスラームの教えを説き始めた。
- ウ 15世紀半ば、オスマン帝国は、ビザンツ帝国の首都アテネを征服した。
- エ 20世紀初め、トルコではロレンスにより、アラビア文字にかえてローマ字を採用するなど西欧化政策が進められた。

問14 次の文は、ヨーロッパ地域の政治制度について述べたものである。これらの文のうち誤っているものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 前5世紀に、アテネでは成人市民による間接民主政が行われた。
- イ 前1世紀後半、ローマではアウグストゥス(尊厳者)の称号を与えられたオクタヴィアヌスによって共和政から帝政へ移行した。
- ウ 17世紀、イギリスではピューリタン革命と名誉革命を経て、議会主権と王政が併存する立憲王政が始まった。
- エ 17世紀後半、フランスでは太陽王とよばれるルイ14世によって、絶対王政が行われた。

問15 次の表のAからDは、日本の離島を四つ取り上げ、無作為に並べたものである。また、表中の数字は、各指標についてそれぞれの島の順番を示したものである。AからDに当てはまる四つの島の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

指標/島	A	B	C	D
経度が大きい順	3	2	1	4
緯度が高い順	4	1	3	2

- | | A | B | C | D |
|---|-----|-----|-----|-----|
| ア | 八丈島 | 佐渡島 | 屋久島 | 対馬 |
| イ | 屋久島 | 対馬 | 八丈島 | 佐渡島 |
| ウ | 八丈島 | 対馬 | 屋久島 | 佐渡島 |
| エ | 屋久島 | 佐渡島 | 八丈島 | 対馬 |

問16 次の表のAからDは、四つの都道府県を取り上げ、無作為に並べたものである。また、表中の1から4の数字は各指標について数値が大きい順にそれぞれの都道府県の順位を示したものである。A、B、C、Dに当てはまる都道府県名の組合せとして正しいものを、下のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

指 標/都府県	A	B	C	D
人口密度(2013年)	3	2	1	4
米の収穫量(2013年)	3	2	4	1
製造品出荷額等(2013年)	4	1	2	3

(出典：国土地理院編「全国都道府県市区町村別面積調」、総務省統計局「人口推計」、農林水産省「作物統計調査 平成25年産確報」、経済産業省「工業統計調査 平成25年確報 産業編」より作成)

	A	B	C	D
ア	沖縄県	大阪府	東京都	香川県
イ	香川県	東京都	大阪府	沖縄県
ウ	沖縄県	東京都	大阪府	香川県
エ	香川県	大阪府	東京都	沖縄県

問17 次の文は、世界の宗教について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

ア 唯一神ゼウスを信仰の対象とするユダヤ教の聖典『旧約聖書』には、モーセの十戒などが記されている。

イ 預言者パウロによる洗礼を受けたイエスは、やがて救世主(キリスト)とされ、その弟子たちによって教団が形成された。

ウ 唯一神ヴェーダを信仰の対象とするヒンドゥー教の聖典『ウパニシャッド』には、解脱の方法が記され、修行者は苦行による解脱を目指した。

エ ゴータマ=シッダッタ(ガウタマ=シッダールタ)を始祖とする仏教は、弟子たちによって戒律に従う教団が形成され、その教えはやがて日本にも伝えられた。

問18 次の文は、古代中国の哲学・思想について述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 孔子は、子の親に対する「孝」や弟の兄に対する「悌」といった家族道徳を人間関係の基礎において、そこから理想の政治を求めた。
- イ 孟子は、人を隔てなく平等に愛する「兼愛」や戦争を行わない「非攻」を説いた。
- ウ 荀子は、性善説を主張し、人の本性は「善」であるとした。
- エ 荘子は、ありのまま（「自然」）にまかせることを説き、その教えは後に民間信仰の要素を取り入れ、神道と呼ばれるようになった。

問19 次の文は、日本の政治制度に関して述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 国政選挙では、20歳以上の国民に選挙権が与えられ、35歳以上の国民に被選挙権が与えられる。
- イ 公職選挙法によって、有権者が1人の候補者に投票する小選挙区制と、政党に投票する政党代表制が定められている。
- ウ 衆議院と参議院からなる二院制をとる国会は、国の法律を定めることができる唯一の立法機関である。
- エ 内閣総理大臣（首相）は、国会議員の中から国会の議決により指名され、全ての国務大臣は国会議員の中から選ばなければならない。

問20 次の文は、様々な国際的な枠組みについて述べたものである。これらの文のうち正しいものを、次のアからエの中から一つ選んで記号で答えなさい。

- ア 国際連合（国連）は、ユネスコなどの専門機関が設けられ、5か国の常任理事国と10か国の非常任理事国から構成される。
- イ EU（欧州連合）は、全ての加盟国で単一通貨ユーロを使用し、EUの大統領が選出されるなど、国家の壁を乗り越えた結び付きをもつ。
- ウ ASEAN（東南アジア諸国連合）は、カンボジアの紛争解決にも大きな役割を果たし、現在では日本・中国・韓国も加盟している。
- エ APEC（アジア太平洋経済協力）は、発足当初から日本も参加し、平成5（1993）年以降、首脳・閣僚会議が毎年開催されている。